

## 第66回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝 2022inぐんま) の群馬県実施本部の設置について

全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝)は、昭和63年の第32回大会から新春の上州路を舞台に開催されるようになり、今回で35回目を迎えます。

感染症拡大防止の対応をとりつつ、全庁を挙げて、本駅伝の円滑な開催に向けた準備を行うため、実施本部を設置します。

### 1 第66回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝 2022inぐんま)の概要(予定)

- (1) 主催 (一社)日本実業団陸上競技連合  
共催 毎日新聞社、TBSテレビ、群馬県  
主管 (一財)群馬県陸上競技協会
- (2) 開催日時  
令和4年1月1日(土・祝) 9:15 スタート
- (3) コース  
7市町を通過する7区間 計100.0km  
群馬県庁 ～ 高崎市役所 ～ 前橋市公田町 ～ 伊勢崎市役所  
～ 太田市役所 ～ 桐生市役所 ～ 伊勢崎市西久保町 ～ 群馬県庁
- (4) 出場チーム数 37チーム

### 2 群馬県実施本部について

- (1) 実施本部は全庁をもって組織する。
- (2) 実施本部は、部・班編制を採り、2部12班体制とする。
- (3) 本部長は、地域創生部スポーツ局長とする。
- (4) 本部員は、各部長、危機管理監、各振興局長とする。
- (5) 班長については、業務との関連性及び事務処理の効率性を考慮して充てる。
- (6) 群馬県警察本部と十分な連携を図る。
- (7) 感染症の十分な対策を図る体制とする。

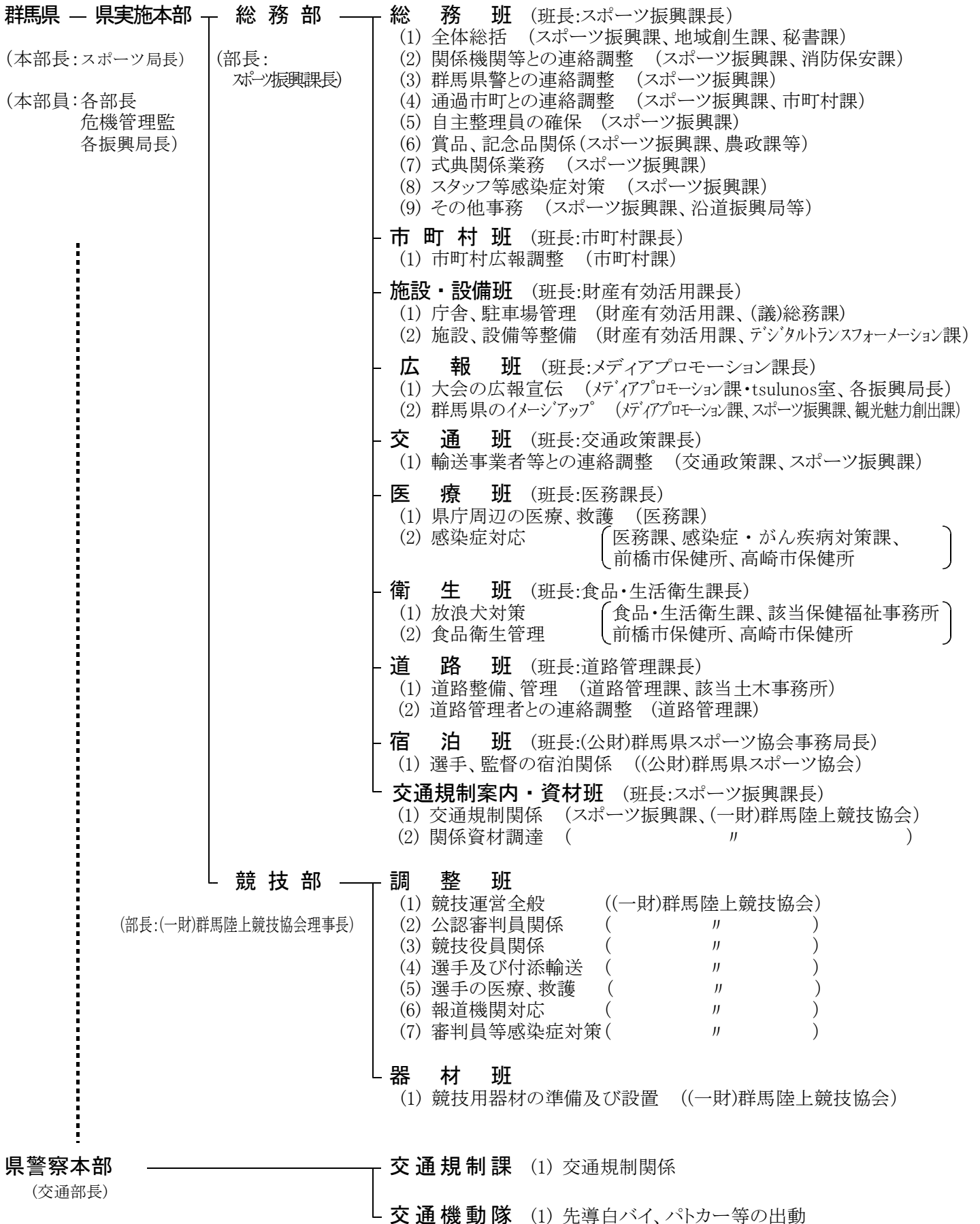
※体制図は次ページのとおり

### 3 今後の主なスケジュール(予定)

- ・ 10月1日(金) 第2回5者会議 ※5者:主催、共催、主管の5者を示します
- ・ 11月11日(水) 大会全体会議
- ・ 1月1日(土・祝) 大会当日

※今後も感染症拡大等の状況により、大会を中止となる場合もあります。

【群馬県実施本部体制】



※参加ランナー、チーム関係者の感染症対策は主催者である(一社)日本実業団陸上競技連合が対応